

～ 多様な「つながり」が「暮らし」と「いのち」を守る ～

社協 ひね



10月
2022
第223号

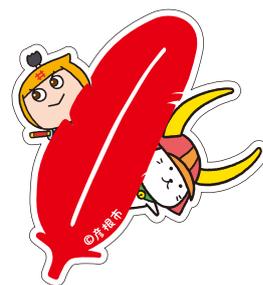
じぶんの町を良くするしくみ

“赤い羽根”でおなじみの共同募金。

昭和22年に「国民たすけあい運動」として始まって、今年で76年目。

だれもが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、共同募金は活用されています。さあ、あなたも一緒に参加してみませんか♪

※詳しくは、2～5ページをご覧ください。



彦根市社協では、「見守り合い活動」および「見守り会議」に取り組まれる自治会を応援しています。お気軽にご相談ください。

～ひこねの福祉に、みんなのチカラを～

誰ひとり取り残されない地域づくりを応援します!



赤い羽根共同募金 10月1日～12月31日

歳末たすけあい募金 12月1日～12月31日

共同募金運動って?

10月1日から12月31日まで、全国一斉に実施されます。地域ごとに、課題解決に必要な金額を事前に決めて寄付を募る「計画募金」です。

どうやって募金するの?

自治会や学校、会社、お店など、いろんな場所で募金活動に参加できます。

何に使われているの?

実はあなたのまちなにも…
→ 4～5ページをごらんください。

今年のデザインはコレ!

ひこにゃん×赤い羽根コラボ募金バッジ&チャーム2022Ver♪

1回500円以上の寄附をいただいた場合に、バッジかチャームのどちらか一つをお渡しします。

あなたも わたしも ひこね 共同募金サポーター♪

共同募金サポーターに聞きました ～共同募金運動への思い～

寄付型自動販売機の設置



有限会社滋賀飲料
瀧 圭介さん

数年前の台風の時、彦根市内も被害が大きく、弊社も何か出来ないかと考え、寄付型自動販売機を設置しました。(表紙左上写真)私自身も「寄付したいけど、大きなお金も寄付できないし、どこに持って行けばいいかもわからない。けれど、少しでも寄付したい。」という思いがありました。設置すると、ドリンクを買った“ついで”に寄付が出来ると好評を得ました。現在は、赤い羽根オリジナルシール付き自動販売機を1コーナー使って行い、シール代をそのまま寄付させてもらっています。夢京橋キャスルロード、関西みらい銀行さん向かいにありますので、何かの“ついで”にシールをゲットしに来てくださいね!

小中学生団員と共に65年



彦根市健民少年団
伊藤 雅彦さん

彦根市健民少年団では、街頭で募金を呼びかけるという形で赤い羽根共同募金運動に協力しています。団活動の記録には、昭和32年(1957年)10月「共同募金運動に協力」とあり、65年に渡って共同募金運動に協力をしていることになります。

募金を呼びかけるのは小中学生団員が中心となりますが、いつも活動を楽しんでいるように思います。子ども達にとって、街頭募金活動から得るものは大変多く、また貴重な体験です。「頑張ってるね」「いい活動だね」「ご苦労さま」など、様々な声をかけていただき、いろいろな人達と心の触れ合いができることは、私達にとって大きな財産となっています。

バッジ&チャーム募金ができるのはココ!

バッジ&チャーム募金 協力施設

- ・ホテルサンルート彦根 (旭町)
- ・彦根キャスルリゾート&スパ 彦根みやげ本陣 (佐和町)
- ・琵琶湖コンファレンスセンター (新海浜)
- ・びわ湖畔 味覚の宿 双葉荘 (松原町)
- ・アパホテル彦根南 (平田町)
- ・亀の井ホテル 彦根 (旧かんぼの宿) (松原町)
- ・NPO法人ひこね文化デザインフォーラム 本町宿 (本町二丁目)
- ・夢京橋あかり館 (本町二丁目)
- ・㈱四番町スクエア四番町ダイニング キャラクターワールド (本町一丁目)
- ・真・戦国丸 (河原三丁目)
- ・彦根城内 鐘の丸売店 (金亀町) ※チャームのみ
- ・NPO法人小江戸彦根 彦根城屋形船 (金亀町)
- ・お花屋さんLeaf (リーフ) (大東町)
- ・Body Care nenek (ボディケア・ネネ) (長曽根南町)
- ・ファイテンショップ彦根店 (西今町)
- ・パリアサンペデックPマート (長曽根南町)
- ・彦根市シルバー人材センター (開出今町)
- ・コーヒーハウス アップルジャム (元町)
- ・理容シミズ (馬場二丁目) ※バッジのみ
- ・いなえ澁谷薬局 (上西川町)
- ・ハイパーブックス彦根店 (戸賀町)

- ・ひこね市文化プラザ (野瀬町)
- ・NPO法人シード (本庄町)
- ・まいまいのいえ (西沼波町)
- ・彦根本町郵便局 (本町一丁目)
- ・コーヒーカウンタータ (大藪町)
- ・きゃべつ畑 (城町二丁目)
- ・サイゼリヤ ビバシティ彦根店 (竹ヶ鼻町)
- ・千成亭 夢京橋店 (本町一丁目)
- ・古川日登堂 (中央町)
- ・彦根商工会議所 (中央町)
- ・彦根市観光案内所 (古沢町)
- ・彦根観光センター (尾末町)
- ・彦根市出納室 (彦根市役所 1F)
- ・稲枝地区社会福祉協議会 (彦根市稲枝支所内)
- ・彦根市社会福祉協議会 (彦根市福祉センター別館)



各施設について
くわしくは市社協ホームページをご覧ください。



ガチャガチャ設置施設 (バッジのみ)

- ・彦根城内 鐘の丸売店 (金亀町)
- ・ビバシティ彦根 (竹ヶ鼻町)
- ・パリアサンペデックPマート (長曽根南町)
- ・りそな銀行 彦根支店 (中央町)

- ・彦根市観光案内所 (古沢町)
- ・彦根観光センター (尾末町)
- ・㈱四番町スクエア四番町ダイニング (本町一丁目)
- ・夢京橋あかり館 (本町二丁目)

(令和4年8月15日現在)

あなたのキモチ、地域に届け!

みんなの“オモイ”がいろんな“カタチ”に活かされています!!

赤い羽根共同募金は、皆様のご協力によって支えられています。
 集まった募金は、ひこねの地域づくりのために活かされています。一人ひとりが安心して暮らしていけるように、地域でのつながりや一人ひとりを大事にする活動や取組が広がっています。
 みなさんの想いが集まって、いつ、どんな時も一人ひとりのやさしさが、わたしたちの住むまちをもっとやさしくしてくれます。
 その“オモイ”は、こんな“カタチ”で地域の福祉活動に活かされています。

赤い羽根
ひこね

がつくる
の地域づくり

災害にも
強い地域
づくり

災害ボランティアセンターとは



災害により大きな被害が出た際には、災害ボランティアセンターを立ち上げます。
 市内外から駆けつけてくださる多くのボランティアさんの受け入れを調整し、被災により困り事を抱えている方々とをつなぐマッチングを行います。
 年末年始の大雪では、たくさんのボランティアさんの力によって除雪でき、通学路の安全を確保することができました。

“いざ”という時に備えた災害支援用備品の充実

災害支援に
活用できる備品を
そろえました!



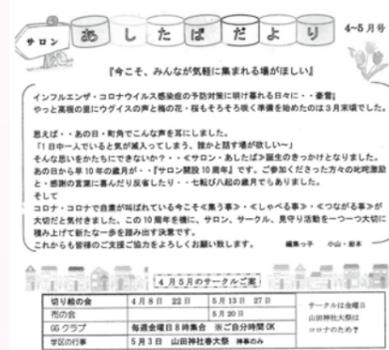
テントは、地域活動を行う団体へ貸出しています。



つながりを活かした地域づくり

サロンあしたば (鳥居本町高根)

合言葉は「歌って笑ってちょっぴり運動もして健康寿命を延ばそう!」。平成27年4月にスタートし、現在では会員は60名にもなりました。
 「ここに住んでよかった」といえるまちづくり”を目標にサークル活動やスポーツ活動を行い、季節ごとのサロン開催時には、健康のことや振り込め詐欺のことなど、みんなにちょっと役立つミニ講座もあります。



おたがいさんサポート会議

あしたばスタッフ & 高根自治会
 赤い羽根共同募金の見守り合い活動推進助成金を活用し、自治会とサロンあしたばスタッフが合同で「おたがいさんサポート会議」を開催し、地域の困りごとや課題を共有しています。
 命のバトンを全戸へ配布するなど、孤立しない・させない取組を広げています。

つながりを大切にしたい地域づくり

コロナ感染拡大により、サロンや金亀体操、地域のいろんな行事が中止となり、集う機会が減ってしまいました。



しかし、感染対策や新たなルールを決めて実施するところもあり、With コロナの新しい生活も取り入れられてきています。
 見守り合いのカタチも同じ。地域でのつながりが途切れないように、「つながり訪問セット」を活用した「今だからこそ」の見守り合い活動を紹介します。ポストカードや交換ノートを活用して、サロン参加者や高齢者世帯、一人暮らしの方を訪問し、「元気ですか」と声を掛け、地域でのつながりを絶やさない取組が進められています。



歳末たすけあい募金 (12月1日~12月31日)

赤い羽根共同募金運動の一環として、新たな年を迎える時期に行われる友愛訪問や地域交流会、生活困窮者等への緊急支援など、地域に密着した福祉活動を支えるために取り組むものです。



令和4年度 歳末たすけあい福祉のまちづくり助成事業のお知らせ

- [実施期間] 概ね11月1日から翌年の1月中旬までに完了できる事業
- [受付期間] 令和4年10月3日(月)~10月14日(金)
- [助成対象施設・団体]
- 1. 市内で福祉のまちづくりに取り組む次の団体
 - (1) 特定非営利活動法人やボランティアなどの社会福祉活動団体、宅老所や地域サロンを実施している団体等
 - (2) 子育てを支援する団体
- 2. 社会福祉法人および福祉施設
- [助成対象事業]
- 彦根市内で開催される児童、青少年、障がい者、ひとり親家庭などへの福祉援助事業
- ※助成対象外となる要件については、事務局へお問合せください。
- [その他] 助成要領、申請書等は、彦根市社協ホームページからダウンロードできます。

彦根市共同募金委員会 (彦根市社会福祉協議会内)
 TEL: 0749-22-2821 FAX: 0749-22-2841

オンライン募金
できます☆



子ども・若者の居場所を紹介

彦根保護区更生保護ネットワーク協議会

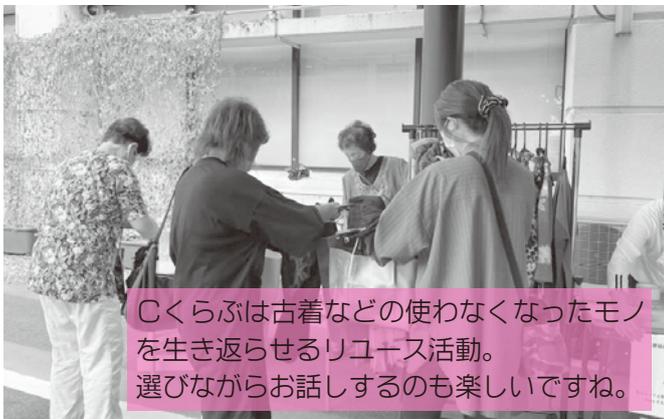
子ども達、若者達、地域の方が参加できるたくさんの居場所を用意しておられます。



Tくらぶ（にちようびの寺子屋）は子ども達を中心にいただいても立ち寄れる居場所です。



Kくらぶは先生である選手も十代！実力はもちろん、教え方も一流です。



Cくらぶは古着などの使わなくなったモノを生き返らせるリユース活動。選びながらお話しするのも楽しいですね。



Fくらぶ レンガの花壇も自分達で作られました。

- ◆Tくらぶ（にちようびの寺子屋） みんなで一緒に過ごそう!!
第3日曜日 13:00~16:00 教禅寺（長曾根町1-7）
お問い合わせ 0749-23-8432
- ◆Kくらぶ キックボクシング無料体験 第4木曜日 18:00~21:00 男女共同参画センターウイズ
- ◆Cくらぶ 私は使わない、でも誰かに使ってもらいたいシェアイベント
第4土曜日 12:30~14:00 福祉センター
- ◆Fくらぶ バラを育てませんか？ 第4土曜日 14:00~ 福祉センター

みんなの食堂&子ども第三の居場所



循環型地域食堂「みんなの食堂」に新たに「子ども第三の居場所」が開設されました。子ども達が様々な体験や地域との関りから生きていく力を育める居場所です。子ども文庫で読書しても、宿題をして過ごしてもいい。土曜日には大学生が考案した多彩な体験プログラムが提供されます。

- ◆場所 花しょうぶ通り第5ひこね街の駅MINNA（河原一丁目2-7）
- ◆開設日時 月・水・土 15:00~19:00
- ◆利用できる時間
自分で通える子 15:00~17:00
送迎可能なご家庭の子 15:00~19:00
- ◆利用料金 1回200円
(事前に10回分の回数券の購入が必要)
- ◆お問い合わせ 0749-20-9084

彦根以外に住んでいる子も遊びにおいで!



出会っていいですね。出会いから生まれる新しいコト。すぐに生まれるコトもあれば、時を待ってようやく生まれるコトもあります。今回は、地域で活動するボランティアグループと学生さんとの出会いをご紹介します。世代を越えた関わりでは、視線が自然と未来に向かい、気持ちが明るくなりますね。こんな出会いがたくさん生まれるまちっていいな。

モノづくり系ボランティアグループ × 大学生 滋賀大学 彦根キャンパス 社会人基礎力向上プロジェクト

現場レポート

滋賀大学では、ボランティア活動者が長年蓄積してきたスキルやノウハウにクローズアップして、大学生が社会人になる上で必要な能力として学ぶことを目的とした授業を実施している。その授業をコーディネートする地域連携教育推進室柴田特命教授は「地域で生きる大人の姿を、将来のロールモデルとして見てほしかった」と語る。

時にそのスキルやノウハウは、活動者本人も気づいていないことがある。実際に授業に招かれ、学生の創作活動のサポートを通して、自らの強みや活動の意義を改めて見つめ直す機会ともなったようだ。

授業① 『思わず欲しくなる自助具をつくろう』

協力団体／ひこね自助具開発工房

身につけたいスキル／身体機能の低下による動作の不自由を補うためのモノづくりの着想、発想、デザインの視点、コスト意識、試行錯誤する力。

制作した自助具／片手でも開けられるボトルキャップオープナー、目の不自由な方も遊べる木製遊具、認知症予防のための木製遊具、家に入ってきた虫をつかむ道具、片手で操作できるリモコンホルダー、補聴器



自作の自助具の完成発表会の様子
(7月20日)

各授業の成果発表会は、北老人福祉センターハピネスにて

授業② 『人形劇から学ぶ企画構成力・表現力』

協力団体／人形劇サークル我楽多(がらくた)

身につけたいスキル／ゼロからものをつくり、表現する力。パフォーマンスを企画構成する力。

制作内容／親子向けの人形劇と、手遊び、ペープサート、歌などを組み合わせた一連のパフォーマンス。

学生のコメント

四コマ漫画でお話を考える作り方、キャラクターの作り方、演劇の表現方法のアドバイスをいただいた。我楽多さんはいてくれて安心できる存在でした。

我楽多メンバーのコメント

学生の吸収する力にとても驚いた。ものをつくる楽しさ、協力する楽しさを感じてもらえた。将来、どこかでこの経験が生きて思うから「あのときあんなことしたな」と思い出してほしい。



自作の人形劇の公開講演会の様子
(7月12日)

ボランティアでつくるフェス(仮)に向け動き出す

略して「ボラフェス」は、だれもが気軽にボランティアと出会える場、ボランティアの魅力に触れられる場です。多様な人がイベントをつくることから多様な形で参加できる『超参加型』の企画が、令和4年度も開催に向け動き出しました。

開催場所：ビバシティ彦根
(センタープラザ・ビバシティホール・研修室)
開催時間：10:00～15:00(予定)

11/3

(木・祝)

開催決定





〈古切手、使用済みテレホンカード〉

△稲枝中学校 △愛知高校 同窓会 △NPOぽぽハウス △雨森オートサービス △アロフエンテ彦根 △池田 誠 △大倉 敦子
 △静岡島トヨー住器 △株式会社日本デキシー滋賀工場 △株シビルエンジニアリング △株高木造園 △株式会社ナイキ彦根工場
 △株ワールドプラン彦根営業所 △北川 悟 △Kitchen RIZUKI △木下 恵美子 △ケアサポートさんご △児島 豊子 △サマホリくらぶ
 △社会福祉法人さざなみ学園 △すみよしクリニック △千成亭風土 △田邊 富美子 △谷 早由里 △谷居 匡 △辻 修吾
 △デイサービスさくら △中地区公民館 △菜の花心療クリニック △認定NPO法人 喜房会 △日枝郵便局 △彦根学園 △彦根亀山郵便局
 △ひこね国際交流会VOICE △彦根市身体障害者更生会 △彦根市内郵便局 △彦根市役所(総務課・農林水産課・障害福祉課・税務課・選管事務局)
 △彦根相互トラック株 △彦根モラロジー事務所 △平田大沢老人クラブ清草会 △藤塚時計店 △訪問看護ステーションえん △松井 一枝
 △マルホ株彦根工場 △ミタニダンススタジオ △宮崎 由香利 △侑フロルケア △侑光田産業 △侑若林自動車工業 △匿名 (11名)

〈ベルマーク・ロータスクーポン〉

△浅井 久之 △池田 誠 △大倉 敦子 △株川地工務店 △株式会社グランデ久 △株ワールドプラン彦根営業所 △北川 悟
 △Kitchen RIZUKI △木下 恵美子 △ケアサポートさんご △児島 豊子 △すみよしクリニック △辻 修吾 △認定NPO法人 喜房会
 △彦根市身体障害者更生会 △彦根相互トラック株 △丸山 藤和 △MOA彦根美育推進プロジェクト「美輪会」 △匿名 (5名)

〈書き損じ・未使用ハガキ〉

△北川 悟 △児島 豊子

上記収集物品の寄付につきましては、前名の記載を今号をもって終了いたします。今後は、SNS・ホームページなどで紹介いたしますので、よろしくお願いします。

物品預託

(敬称略)

金銭預託

(敬称略)

氏名または団体名	品名
浅井久之	子ども用傘、タオル、コップ
移動美容まいまい	リハビリパンツ・尿取りパッド
児島豊子	大人用紙おむつ
彦根ロータリークラブ(指定寄附)	冷凍庫、エコバッグ、折りたたみコンテナ
匿名(13名)	大人用紙おむつ、リハビリパンツ、尿取りパッド、物干し、針、鉛筆、ノート、のり、ゴム紐、洗濯ばさみ、ファイル、パジャマ、ハンドソープ、靴下

氏名または団体名	金額(円)
尾本忠男	23,708円
彦根市ゴルフ協会	61,000円
犬上川開出今地区 竹林愛護会	50,000円
匿名	3,000円
匿名	2,611円
匿名	2,000円
匿名	1,650円
匿名	商品券 3,000円



彦根ロータリークラブ様より、社会貢献活動の一環として、フードバンクひこねの思いに共感し、冷凍庫、エコバッグ、折りたたみコンテナを寄贈いただきました。



フードパントリー会場で、参加された方にエコバッグを手渡しして届けていただきました。



彦根市ゴルフ協会様から、チャリティゴルフ大会で集められた募金を「社会福祉の増進のために」と、彦根善意銀行へ寄付していただきました。



彦根市の地域づくりのために、活用させていただきます。

ちょいボラ活動始めてみませんか

「ちょいボラ」とは?



「ボランティア活動に関心は持っているものの、仕事や学業、家庭の事情で時間がとれない」といった方にも、だれでも気軽に始めることができるボランティア活動が“ちょいボラ”活動です。

たとえば…

- ・古切手
- ・ベルマーク
- ・書き損じ(未使用)はがき
- ・プルトップ(アルミ缶の蓋)
- ・ペットボトルキャップ

※活用先の詳細は、本会ホームページに掲載しています。

子どもも大人も気軽にできるボランティア♪



やってみよう!!



彦根市社協(福祉センター別館)入口付近に“ちょいボラコーナー”ができました♪

ぜひご活用ください。

また、みなさんの想いを伝えていけるよう、メッセージカードも受け付けています。あなたのお気持ちを一緒に届けてください。



げんあいけんけん り よう ご

彦愛犬権利擁護サポートセンター

～成年後見制度出前講座のお知らせ～

令和4年6月7日、愛荘町香の庄老人会で『成年後見制度・遺言について』をテーマに、出前講座を開催いたしました。

清掃作業のあとでしたが、25名の方に参加いただきました。彦愛犬権利擁護サポートセンターでは、随時、出前講座を実施しております。どうぞ、お気軽にご相談お申し込みください。



問い合わせ先

彦愛犬権利擁護サポートセンター

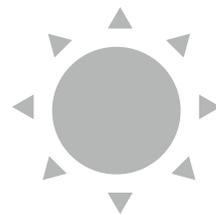
TEL:0749-22-2855

※研修用DVD及び成年後見制度の書籍の貸出しも行っていますので、併せてご活用ください。

あらゆる心配ごとや悩みごと

一度、お気軽にご相談ください

～心配ごと相談～



○予約不要 ○相談無料 ○電話での相談もOK

「どこに相談

すればよいか」

「こんなこと相談

してよいのか」

様々な悩みを抱えておられる方のお話をじっくり聞かせていただき、助言したり、適切な機関へお繋ぎしたりします。



◎日時

月曜日～金曜日（祝日は除く）

10:00～12:00および13:00～16:00

◎場所

彦根市福祉センター別館(平田町670)

○問い合わせ先

TEL：0749-22-0294

(電話相談用)



令和4年度 彦根市平和祈念式典

日時：令和4年10月15日(土) 午前10時～
(受付：9時30分～)

場所：みずほ文化センター 多目的ホール

皆さま、どうぞご参列ください。

新型コロナウイルス等により、急遽中止になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

貸衣装だより

モデル及び写真大募集中！

広報紙・ホームページ・SNSに貸衣装の魅力を発信するため、本会の衣装を使用して写真や動画撮影に協力していただけるモデルを募集中です。詳しくは、右記問合せ先又はホームページまで。また、当会でレンタルいただいた方の写真も併せて募集中。社協のSNSに思い出の一枚を共有してみませんか？



貸衣装HP



twitter



Instagram



【お問合せ】

彦根市社会福祉協議会 貸衣装室
 TEL：0749-22-1122（直通）

【営業時間】

月～金曜日
 8：30～17：15（祝日除く）
 第2土曜日
 9：00～17：00

七五三のご予約はお済みですか？

七五三衣装の予約が始まっています。当会の衣装はフルセット価格となっています。お子様の寸法に合わせてレンタルしていただけるので、ご自宅で着付けることができます。昨年より当会の衣装を使って各種類別に着付けの方法をYouTubeにて公開しています（詳細はホームページまで）。この機会には是非着付けにチャレンジしてお子様の記念日に社協の衣装をお役立てください。

★10月3日～11月30日まで
 常時展示中

七五三の豆知識をご紹介します！ 七五三のお参りに最適な時期や正しい年齢

最適な時期はいつですか？

正式な「七五三の日」は11月15日です。本来ならば、「七五三の日」にお参りに行くのがベストですが、現在では11月15日にお参りする人は少なくなり、その日が平日だとするとその前後2週間くらいの土日祝日にお参りする人が多くなっています。神社では通常、10月～12月の間に七五三詣の期間を設けていますので、この期間を利用してお参りに行く神社の日程を確認すると良いでしょう。

数え年それとも満年齢？

七五三のお参りは子どもの年齢の「満年齢」である方が良いのか、それとも「数え年」である方が良いのか、どちらでしょう？これについては意見が分かれるところでしょう。結論から言うと、どちらでも問題ありません。七五三は、昔は「数え年」で行われていた事が多い行事でしたが、現代では「満年齢」で行うことが多くなっています。

数え年：生まれた時を1歳とし、元旦を迎えるごとに1歳年齢が増すという数え方
 満年齢：生まれた時を0歳として、誕生日を迎えるごとに1歳年齢が増す数え方

	種類	利用料金（税込）
女	留袖	5,000円～25,000円
	訪問着	8,000円～20,000円
	振袖	25,000円～50,000円
性	中振袖	6,000円
	袴	4,000円
	喪服・ブラックフォーマル	5,000円
男	洋装（慶事用）	1,000円～5,000円
	紋付羽織袴	9,000円
	モーニング	7,000円～9,000円
子	略礼服・スーツ	5,000円
	祝着	5,000円
	七五三	5,500円～7,500円
ど	男児スーツ	2,000円～3,000円
	女児ドレス・スーツ	2,000円～2,500円

この事業で得た収益は、彦根市社会福祉協議会が推進する地域福祉活動に広く活用しています。

